

令和3年度事業報告について

公益社団法人びわこビジターズビューロー（以下、「ビューロー」という。）において、令和3年度は、令和元年度から4年間の予定で計画された「第2期中期計画」の3年目に当たる年であり、滋賀県が同期間で策定した観光交流振興指針「『健康しが』ツーリズムビジョン2022」と連動しながら、様々な観光物産振興関連事業を展開する予定であった。

しかしながら、令和元年度末から全国に拡大した新型コロナウイルス感染症拡大の影響は令和3年度になっても依然として止むことなく、本県においても緊急事態宣言の発令やまん延防止等重点措置が適用されるなど、年度を通して「人」の往来が大きく制限されることとなった。国内における旅行需要は停滞し、外国人に対しては入国制限が継続される中、県内最大級のイベントであるびわ湖大花火大会やイナズマロックフェスは中止になるなど、滋賀県の観光物産に対するネガティブな影響は令和2年度に引き続き非常に大きなものであった。「滋賀県観光入込客統計調査」の令和3年速報値によると、滋賀県の延べ観光入込客数は36,922,505人であり、令和2年に対しては1.4%の増となったものの、新型コロナウイルス感染症拡大以前の令和元年に対しては31.7%の減となり、依然として厳しい状況が続いている。

このような未曾有の危機的状況下において、ビューローでは滋賀県との連携を密にし、国のGoToキャンペーンが停止している中、県内宿泊周遊キャンペーン「今こそ滋賀を旅しよう！」やYahoo!ショッピング、楽天市場と連携したウェブでの物産販売促進などで観光物産需要の下支えを継続するなど、刻々と変化する状況に対応するため、数度の計画・予算の補正を行い、観光物産関連事業者を支援する事業などを多角的に展開した。

重点テーマ1 「滋賀らしさを活かした観光素材のブラッシュアップ」

伝教大師1200年大遠忌などの周年イベントに合わせ、豊かな滋賀の歴史系観光コンテンツに焦点を当てた滋賀県観光プロモーション「めくるめく歴史絵巻滋賀・びわ湖」を実施した。このプロモーションでは、県内全域を対象として、多様な主体が一丸となって滋賀の歴史にまつわる観光素材のブラッシュアップに取り組むとともに、比較的近隣の府県をターゲットとして滋賀が歴史の宝庫であることの認知度を向上させることにより、新型コロナウイルス感染症拡大下における人の往来が制限された中での観光誘客に取り組んだ。また、情報発信においては、ウェブやSNS、パンフレット、ポスター、情報誌などの民間媒体、観光物産展など多様な手段を用い、ターゲットを意識した効果的な広報・PR活動を積極的に展開した。実施の際には新型コロナウイルス感染症拡大の影響を考慮し、イベント情報の発信を控え、密にならないコンテンツや史跡等を中心に告知を行った。

物産振興事業では、首都圏・近畿圏・中京圏での大型物産展の開催を計画していたものの、新型コロナウイルス感染症拡大の影響は大きく、日本橋高島屋での「大近江展」は感染症防止対策に細心の注意を払い、実施することができたが、2年連続して実施してきたあべのハルカス近鉄本店での「味と匠の祭典 滋賀・びわ湖展」は中止となり、時期を変更して地下催事場での「近江うまいもんフェア」を実施した。また初開催を予定していた松坂屋名古屋店での物産展は準備を進めるも2年連続して中止となった。

県内物産品の地産地消の促進に向けては、各市町の観光関連団体と協働して、近鉄百貨店草津店において、昨年度に引き続き常設物販コーナー「近江路」を運営し、月替わりで各市町の特産品の物産販売を行い、同時に観光案内等も実施した。

重点テーマ2 「受入環境の整備による「滋賀のおもてなし」

宿泊・滞在型観光を増やし、来訪者の再訪意欲を高めるために、「おもてなし」の視点から受入環境の整備を図った。

宿泊・滞在型観光の促進に向けて、地域観光活性化支援事業として、各市町、観光協会、広

域観光振興協議会等が実施する地域観光活性化に繋がる観光プログラムやPR・プロモーション事業などに補助金を交付した。

誘致支援の充実に向けては、教育旅行、コンベンションともに対象となる旅行・プログラムに対して助成金を用意して取り組んだものの、該当する県内周遊型教育旅行は中止となった。コンベンションにおいては、リアル開催となった2団体のみへの助成にとどまった。MICE担当者向けの現地研修会は予定通り実施できた。

訪日外国人観光客に対しては、元々本県への来訪が多い台湾からの誘客強化に向けて関空等での誘客プロモーションを予定していたが、本年度は実施を見送った。

重点テーマ3 「情報発信の強化による認知度向上」

滋賀県観光情報誌「滋賀たび」の発行や、既存のパンフレットの配布などで観光物産情報の発信に努めた。また県内全域の観光物産情報を集約し、一元化してウェブで効果的・効率的に旬の情報を発信するため、滋賀県観光情報ウェブサイトを運営するとともに、Facebook、Instagram、Twitter など、SNS アカウントを積極的に活用した。旬の情報として直木賞作家今村翔吾氏の特集や、「シガリズム」をPRする事業の一環として、ライトな自転車周遊プランである「シガリズムペダル」をインターネット上で展開した。

国内旅行誘致においては、マスコミや旅行会社、教育旅行関係、コンベンション関係などに観光物産情報を的確に提供できるように努めた。特に観光プロモーション「めくるめく歴史絵巻滋賀・びわ湖」の情報発信としては、市町・観光協会・事業者等と連携し、旅行会社向けの現地研修会や商談会を通じて旅行商品造成に向けた提案を行うなど、積極的な誘客促進に取り組んだ。

教育旅行誘致事業では、事業者と連携した誘致キャラバンを九州・四国・中国・首都圏・東北と広範囲にわたって展開し、現地旅行会社などへ滋賀の魅力を伝えるとともに、東北3県との相互交流として、福島県観光物産交流協会や宮城県庁を訪問し情報収集を行った。

コンベンション誘致事業では、地方都市コンベンション協議会に参画し、東京での合同セミナーを実施した。また日本コンGRESSコンベンションビューロー（JCCB）に賛助会員として参加し、新型コロナウイルス感染症拡大下における開催対応等の情報共有や各種情報発信を積極的に行った。

海外向けプロモーションとしては、新型コロナウイルス感染症による入国制限の緩和が見通せない中ではあるが、収束後の誘客に向けて、中国湖南省の滋賀県誘客経済促進センターを活用したプロモーションを実施した。また台湾においては、両国間の渡航制限が影響する現状に鑑み、ターゲットを絞ったウェブによる広告展開を実施し、実現性の高い誘客プロモーションに努めるとともに、広告に興味を持つユーザーの属性把握を行った。

加えてFIT誘客のため、有力メディアやインフルエンサーの招請等により本県の魅力を効果的に発信したほか、北陸新幹線沿線地域との官民広域連携により、北陸新幹線を活用した「新たなゴールデンルート」の確立を目指すグランドサークルプロジェクトに参加し、他府県と連携した広域的な誘客施策の推進に努めた。

物産振興事業においては、県内の関係団体と協力しながら「物産マッチング商談会」を開催し、約27%の参加者が今後の取引の予定を見込むなど、出品者から密度の濃い商談会として高い評価を得たほか、第62回全国推奨観光土産品審査会への県内製品の出品を促し、認知度向上に取り組んだ。

重点テーマ4 「持続可能な観光・物産振興体制の構築」

持続可能な観光・物産振興の体制構築を行うため、各地域で観光事業を展開・牽引できる人材の育成を目的として、令和元年度から3年計画で開始した「観光人材育成等地域支援事業」の3年目を実施した。最終年度となる本年度の「しが観光人材育成アカデミー」は計5回開講し、滋賀大学が実施したウェルネスツーリズム養成講座と連携することで、より濃い内容での実施を図った。併せて、受講者に加え一般の方々も対象とした「県域研修会」を2

回開催することで事業の周知にも努めた。

また、本県を周遊する県内外の観光客の属性、宿泊状況、周遊状況等を調査・分析することで、観光客の周遊実態を関係者で共有し、データを活用した戦略的かつ効果的な観光客の受入環境整備や情報発信、周遊ルートの検討など、更なる周遊施策を構築、改善を目的とした「滋賀の観光見える化・データ活用事業」を昨年度に引き続き実施し、ドコモモバイル空間統計のデータを用い、市町・観光協会・事業者等に向けて2回に分けて報告会を開催した。

他にも、滋賀県唯一の新幹線停車駅である米原駅を利用した旅行者の広域周遊観光の促進を図るため、まいばら駅広域観光交流圏コンソーシアムで二次交通の充実を目指した実証実験を実施し、広域周遊観光促進の効果的な手法の検証を補助した。

加えて、会員とビューロー、会員相互の連携強化に向けて、「会員通信メール」を配信したほか、会員との相互交流や情報共有を目的とした地域懇談会を計4回（米原市、甲賀市、大津市、東近江市）開催した。

新型コロナウイルス感染症対策支援事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、大きなダメージを受けた観光物産関連産業を支援するため、国や県の補助を受けて各種事業を実施した。

「今こそ滋賀を旅しよう！」宿泊周遊キャンペーン事業では、新型コロナウイルス感染症拡大により利用者が大きく落ち込んだ宿泊施設や関連物産施設の利用を促進するため、宿泊割引と物産施設で使用できるクーポンがセットになったプラン「今こそ滋賀を旅しよう！」（第3弾～第5弾）を販売した。

「ウェルカム滋賀・びわ湖」教育旅行誘致事業では、令和3年度末までに実施される教育旅行を対象にして、一定の条件を設け、生徒人数に対する補助や思い出の品をプレゼントする事業を行った。

滋賀県「安全安心な観光バスツアー」補助事業では県内に事業所等を有する旅行事業者に対して、貸し切りバス代金の一部助成およびツアー参加人数に応じた助成を行った。

物産販売・販路拡大支援事業では、県内物産品需要拡大の下支えを目的として、大手ECモール「Yahoo!ショッピング」「楽天市場」と連携し、滋賀の特産品が最大30%割引で購入できる「滋賀県ご当地モール」「滋賀県WEB物産展」を実施した。

更に、補正予算で「観光施設等魅力向上・感染防止支援事業」として、県内の宿泊事業者・観光事業者の前向きな取り組みや感染防止対策に対して助成を行った。

ビューローでは、これらの事業を通して、新型コロナウイルス感染症によりダメージを受けた観光物産関連事業者に対し、滋賀県と連携し、積極的かつ迅速な支援に努めた。

○諸会議の開催

1 定時総会

日 時	令和3年6月14日（月） 13時30分～14時55分
会 場	びわ湖大津プリンスホテル 「コンベンションホール淡海 6 & 7」
議 事	第1号議案 令和2年度計算書類承認について 第2号議案 理事の選任について 第3号議案 監事の選任について
報 告	・令和2年度事業報告について ・令和3年度事業計画、収支予算ならびに資金調達および設備投資の見込みについて

2 理事会

(1) 第1回理事会（決議の省略）

決議があったものとみなされた日

令和3年4月27日

決議があったものとみなされた事項の内容

第1号議案 令和3年度事業計画および収支予算の一部変更（案）について

(2) 第2回理事会

日時 令和3年5月25日（火） 15時30分～17時00分

会場 大津市勤労福祉センター 5階 大ホール

議事 第1号議案 会員の入会承認について

第2号議案 令和2年度事業報告および計算書類の承認について

第3号議案 令和3年度観光物産事業功労者等の選考について

第4号議案 令和3年度定時総会について

報告 ・執行状況報告について

・会員の退会について

(3) 第3回理事会

日時 令和3年6月14日（月） 15時00分～15時20分

会場 びわ湖大津プリンスホテル 「コンベンションホール淡海 8」

議事 第1号議案 公益社団法人びわこビジターズビューロー会長・副会長
および専務理事・常務理事の選定について

第2号議案 公益社団法人びわこビジターズビューロー会長の職務
代行順序の指名について

第3号議案 公益社団法人びわこビジターズビューロー顧問の選任に
ついて

第4号議案 公益社団法人びわこビジターズビューロー企画広報委
員会委員の選任について

第5号議案 会員の入会承認について

(4) 第4回理事会（決議の省略）

決議があったものとみなされた日

令和3年7月16日

決議があったものとみなされた事項の内容

第1号議案 会員の入会承認について

第2号議案 令和3年度事業計画および収支予算の一部変更（案）に
ついて

(5) 第5回理事会（決議の省略）

決議があったものとみなされた日

令和3年9月30日

決議があったものとみなされた事項の内容

第1号議案 会員の入会承認について

(6) 第6回理事会（決議の省略）

決議があったものとみなされた日

令和3年10月8日

決議があったものとみなされた事項の内容

第1号議案 令和3年度事業計画および収支予算の一部変更（案）について

(7) 第7回理事会

日 時 令和3年11月12日（金）13時30分～15時00分

会 場 びわ湖大津プリンスホテル 「コンベンションホール淡海 6」

議 事 第1号議案 会員の入会承認について

第2号議案 公益社団法人びわこデジタルズビューロー文書管理規定（案）について

第3号議案 公益社団法人びわこデジタルズビューロー個人情報保護規定（案）について

報 告 ・ 令和3年度執行状況報告について
・ 令和4年度事業概要について
・ 次期中期計画の策定状況について

(8) 第8回理事会（決議の省略）

決議があったものとみなされた日

令和4年2月14日

決議があったものとみなされた事項の内容

第1号議案 令和3年度事業計画および収支予算の一部変更（案）について

(9) 第9回理事会

日 時 令和4年3月17日（木）13時30分～15時30分

会 場 コラボしが21 3階 大会議室

議 事 第1号議案 会員の入会承認について

第2号議案 公益社団法人びわこデジタルズビューロー就業規則の一部を改正する規則（案）について

第3号議案 公益社団法人びわこデジタルズビューロー第3期中期計画（案）について

第4号議案 令和4年度事業計画(案)、収支予算(案)ならびに資金調達

および設備投資の見込みについて

- 報 告
- ・会員の退会について
 - ・令和2年度正味財産増減計算書内訳表の修正について

3 企画広報委員会

(1) 第1回

- 日 時 令和3年7月30日(金) 15時30分～17時00分
- 会 場 琵琶湖ホテル 3階「オレンジ&ブラウン」
- 議 事
- ・公益社団法人びわこビジターズビューロー令和4年度事業にかかる方向性について
 - ・公益社団法人びわこビジターズビューロー第3期中期計画の策定について
- 報 告
- ・令和3年度の主な事業の進捗について

(2) 第2回

- 日 時 令和3年11月5日(金) 15時00分～16時30分
- 会 場 コラボしが21 6階 労働福祉セミナー室
- 議 事
- ・公益社団法人びわこビジターズビューロー第3期中期計画素案について
- 報 告
- ・令和3年度事業の進捗状況および今後の予定について
 - ・令和4年度事業概要について

(3) 第3回

- 日 時 令和4年3月4日(金) 15時00分～16時45分
- 会 場 コラボしが21 6階 労働福祉セミナー室
- 議 事
- ・公益社団法人びわこビジターズビューロー第3期中期計画について
 - ・令和4年度事業計画案および収支予算案について
- 報 告
- ・令和3年度事業各事業進捗状況について

○事業実施状況

I 滋賀らしさを活かした観光素材のブラッシュアップ

1 国内誘客の推進

(1) 観光プロモーションの推進

①「滋賀の魅力」観光PR推進事業

万葉、平安から戦国を経て、幕末、近代へと紡いできた多くの滋賀県ゆかりの歴史遺産等をあらためて「再発見・再評価」し、密にならない本県の特性とあわせて、本県の魅力を発信する観光プロモーションを推進した。

実施に際しては新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら、同取組の総括、広報・PRの企画・実施および県内全域を対象として催す広域的、統一的な誘客企画を運営し、滋賀県全体として盛り上がりのある観光PRを展開した。



ア 広報・PR事業

(ア) 公式媒体による広報・PR事業

- ウェブを中心とした非接触型プロモーション展開

→8月4日 ティザーサイト アップ

8月31日 本サイト アップ

累計 67,347 アクセス

- SNS連携によるキャンペーンの実施

→投稿数 計94件 Twitter 48件

Facebook 24件

Instagram 24件

合計インプレッション 701,294回

- 公式パンフレットの作成

→発行日 9月10日(金) 発行部数 50,000部

主な配布場所：県内観光案内所等



・地域観光プログラム紹介チラシの作成

→発行日 <第1弾> 11月15日(月)

<第2弾> 令和4年2月1日(火)

発行部数 各30,000部

主な配布場所：県内観光案内所等

・PRポスターの作成・配布

→発行日 9月10日(金) 発行部数 1,850部 (JR版150部)

主な掲出場所：県内観光案内所等、JR西日本各駅



(イ) 民間媒体を活用した情報発信事業

・情報誌などの民間媒体を活用した情報発信

→道の駅フリーペーパー滋賀県版 3月号

・ウェブ媒体を活用した情報発信

→広告掲出先 Facebook linkad 11月2日(火)～

(ウ) 広報用素材作成

・中心的素材 (延暦寺、竹生島、彦根城)

・メインカット 3種 撮影

・サブカット 12種 撮影



メインカット



サブカット



(エ) パブリシティの展開による情報発信事業 (年 10 回リリース)

リリース日	テーマ
5月31日 (月)	人口 10 万人あたりの寺院数 1 位の滋賀県寺社仏閣巡りの新たな魅力！ お寺スイーツ 4 選 ～自然豊かな景観とこだわりスイーツを一緒にお楽しみください～
6月8日 (火)	映画『るろうに剣心』シリーズ ロケ地のご紹介 ～映画の最新作の公開を記念して、県内のスポットを紹介します～
7月20日 (火)	この夏おすすめ！ 滋賀県琵琶湖の「湖魚グルメ」のご紹介 ～琵琶湖岸の水運の歴史が分かるスポットも合わせてご紹介～
8月24日 (火)	万葉から幕末までの豊かな湖国の歴史に着目した観光プロモーション 「めくるめく歴史絵巻滋賀・びわ湖」9月より開幕！ ～伝教大師最澄の 1200 年大遠忌、聖徳太子薨去 1400 年（2022 年）に関する取組も実施～
9月30日 (木)	「めくるめく歴史絵巻滋賀・びわ湖」好評開催中！ 登城記念にピッタリ！「御城印」のご紹介 ～10 月に開催の「お城 EXPO 」など、滋賀県 秋のイベントをまとめてご紹介～
11月2日 (火)	11 月開催のイルミネーションのご紹介 ～県内各地の紅葉の名所が幻想的な雰囲気に～
11月30日 (火)	湖国の歴史に触れる町歩きプログラムのご紹介 ～抽選で近江牛サーロインステーキなどが当たる QR スタンプラリーもご紹介～
1月6日 (木)	温泉および周辺の歴史スポットのご紹介
2月18日 (金)	大河ドラマ×史跡巡りスポットのご紹介

3月18日 (金)	「第33回 琵琶湖夢街道 大近江展」開催
3月24日 (木)	滋賀県在住の作家・今村翔吾、直木賞を受賞！ 小説「塞王の楯」ゆかりのスポットなどのご紹介
2回に分けて	～大津城を舞台に、石垣職人と鉄砲職人の宿命の対決を描く～

(e) 観光展等出展事業

ツーリズムEXPOジャパン大阪・関西（11/25～11/28） 中止

(f) 旅行商品化造成強化事業

・旅行商品化提携事業

助成金事業

申請事業者数：10箇所

商品化活動

首都圏（4/12～13）

三越伊勢丹ニッコウトラベル、ミキ・トラベル、HIS

近畿日本ツーリスト首都圏、楽天

首都圏（6/21～22）

遠鉄トラベル、JTB、ジェイアール東海ツアーズ、

JTBメディアリターリング

中京（7/14～15）

名鉄観光サービス、名阪近鉄旅行、JTBメディアリターリング

九州（10/20～21）

西鉄旅行、JTB、阪急交通社

首都圏（1/13～14）

日本旅行・JTB・近畿日本ツーリスト・東武トップツアーズ

首都圏（3/9～10）

阪急交通社・楽天トラベル

【首都圏発 日本旅行パンフレット】



(キ) P R ツール等を活用した啓発事業

・ノベルティの作成

木製しおり 3種（延暦寺、竹生島、彦根城） 計 10,000個 作成
紙袋 3,000枚 作成



イ 特別企画・プログラム強化支援事業

(ア) 特別企画

●比叡山仏教文化シンポジウムとの連携事業

比叡山焼き討ち（延暦寺では「元亀の法難」という）から 450 年という節目の年に、比叡山延暦寺が開催する織田家・明智家の末裔を招いたシンポジウムと連携して、墨絵師 御歌頭（おかず）氏による生パフォーマンスや信長隊安土衆による 口上/勝どきなどを披露し、YouTube で動画を公開するなどして、観光プロモーション「めくるめく歴史絵巻 滋賀・びわ湖」の P R を実施した。

・実施日：9月12日（日）

・内 容：

第1部 比叡山仏教文化シンポジウム 13:30～

第2部「めくるめく歴史絵巻滋賀・びわ湖」オンラインP R イベント

14:45～15:30

・YouTube 動画視聴実績

ライブ配信時 約 400 人

アーカイブ再生回数 約 7,800 回

・メディア掲載実績

新聞社 事前告知 3 社 事後掲載 6 社

テレビ局 7 社

ネットニュース 事前告知 10 社 事後掲載 14 社

【YouTube 動画配信によるPR】



比叡山仏教文化シンポジウム「比叡山焼き討ちから450年の時を経て…」～織田信長公・明智光秀公の末裔をお迎えしての特別対談～
344人が視聴中



比叡山仏教文化シンポジウム「比叡山焼き討ちから450年の時を経て…」～織田信長公・明智光秀公の末裔をお迎えしての特別対談～
183人が視聴中

●聖徳太子 1400年悠久の近江魅力再発見委員会との連携事業

聖徳太子の薨去から1400年という節目を令和4年度に迎えるにあたり、秘仏特別公開や特別御朱印など様々なイベントと連携しながら観光プロモーション「めくるめく歴史絵巻 滋賀・びわ湖」のPRを実施した。

・ 関係社寺夜間拝観+ライトアップ (ナイトツーリズム)

開催場所：2市2町 (期間中の夜間参拝者は概数)

東近江市	太郎坊宮	3,000名
近江八幡市	長光寺	500名
竜王町	竜王観音禅寺	350名
日野町	正明寺	500名程度



期間：10月1日(金)～10月11日(月) 18:00～21:00



- 聖徳太子を題材とした講談+講演会
 開催場所：妹背の里（竜王町）
 出演：講師 四代目 玉田 玉秀齋 氏
 NPO 法人歴史資源開発機構ヘリテージマイスター
 大沼 芳幸 氏
 ※オンライン配信も実施
 日時：11月13日（土） 14:00～16:00
 参加者：44名（定員50名）



- 歴史ユーチューバー「れきしクン」を起用した動画コンテンツ作成
 撮影日：9月19日（日）13時～
 公開：11月15日
 ※ビューローYouTube チャンネル
 ※れきしクンYouTube チャンネル
 ※再発見委員会公式HP（BVBHP リンク）
 出演：れきしクン
 NPO 法人歴史資源開発機構ヘリテージマイスター
 大沼 芳幸 氏



- 聖徳太子を題材とした雅楽
 開催場所：願成就寺、日牟礼八幡宮（近江八幡市）
 出演：南都楽所
 日時：令和4年2月23日（月）
 願成就寺（15時半～）、日牟礼八幡宮（18時～）
 参加者：約600名



(イ) 地域観光支援事業

各市町、観光協会、観光関連団体などから事業提案を受け、観光プロモーションの中核を担う歴史に因んだ観光プログラムなど、17 団体 22 事業に交付決定（交付決定額 10,000 千円）した。

(ウ) 周遊促進事業

- ・めくるめく歴史絵巻滋賀・びわ湖 QRスタンプラリー

実施期間：11月1日（月）

～令和4年1月31日（月）

県内全市町1か所（19か所）に設置されたQRコードをスマートフォンで読み取ってスタンプを取得するデジタルスタンプラリーを実施した。

参加者：451名

- ・湖東へLet's Go! サイクルスタンプラリー

JR西日本と連携し、自転車を活用した観光を展開することを目的に、1市4町（彦根市、多賀町、甲良町、豊郷町、愛荘町）を自転車等で周遊するデジタルスタンプラリーを実施した。

参加者：863名

(エ) 観光プロモーション運営事業

- ・事業運営職員の配置

(2) (新) ワークーション推進事業

新型コロナウイルスの影響により事業中止

(3) OTA等を活用した誘客促進

宿泊：OTA18社の宿泊予約が可能なシステムを導入し稼働中。「旅くら」

体験：県内の200を越える各種体験プログラムを掲載。

「アクティビティージャパン」

食事：県内の4,000を越えるお食事処を掲載。

「ぐるなび」

※実績

件数 3,197 件・販売額 164,989,700 円

手数料収入 665,567 円 (前年比 189.8%)

今年度の収入目標 (500,000 円) は達成。



2 物産振興事業

(1) 郷土物産展開事業および物産宣伝紹介事業

① 物産展等の開催

(新)は新規催事業

[県]は県財源による事業

[自]はビューロー自主財源による事業

名 称	開 催 時 期	販 売 実 績
近江うまいもんええもん市(AP草津)[自]	中止	0円
近鉄草津店近江路運営[自]	年間 毎月切り替え	12,260,000円
近鉄橿原店食品売場催事[自]	5月12日(水)～18日(火)	916,886円
日本橋高島屋オンラインストア[自]	年間展開	2,832,064円
京都伊勢丹滋賀のうまいもん市[自](新)	6月30日(水)～7月6日(火)	3,995,966円
京都伊勢丹アンテナショップフェア[自](新)	7月7日(水)～15日(木)	1,052,292円
草津近鉄県品人気コンクール&販売[自](新)	8月4日(水)～17日(火)	1,469,241円
鴨川納涼祭2021[自]	中止	0円
第40回江州音頭フェスティバル[自]	中止	0円
松坂屋名古屋店近江路味めぐり・匠展[県](新)	中止	0円
名古屋県人会祭り[県](新)	中止	0円
近江うまいもんええもん市(ビバ平和堂)[自]	10月13日(木)～18日(月)	10,463,943円
びわ湖大花火大会ブース出展[自]	中止	0円
TOTOジャパンクラシック[自]	無観客の為中止	0円
日本橋高島屋近江路味紀行[県]	11月3日(水)～9日(火)	10,708,767円

梅田大丸近江うまいもん市 [自] (新)	11月17日(水)～23日(火)	4,824,716円
梅田大丸オンラインショッピング [自] (新)	11月よりスタート	18,000円
ハルカス第3回滋賀・びわ湖展[県][自]	中止	0円
おいで～な IN名古屋[県]	12月4日(土)	288,580円
めくるめく歴史絵巻滋賀・びわ湖展[自](新)	12月10日(金)～1月10日	537,296円
ハルカス近江うまいもんフェア[県] (新)	2月15日(火)～22日(火)	14,262,124円
仙台藤崎全国駅弁大会とうまいもの市[自]	2月16日(水)～28日(月)	2,294,169円
日本橋高島屋第33回大近江展[県][自]	3月23日(水)～28日(月)	54,859,000円

合計:120,783,044円



〈おいで～な滋賀 in名古屋〉



〈近江うまいもんええもん市ビバシティ〉



〈第33回琵琶湖夢街道 大近江展〉

ア 近江の工芸展の開催

当初は工芸を中心とした「近江の工芸展」で計画するも、松坂屋の要望で食品も強化し、総合物産展「近江路味めぐり・匠展」として6月2日(水)からの開催で準備を進める。

しかし、6月初旬は緊急事態宣言中であり松坂屋より9月8日(水)開催への日程変更依頼を受け、延期。

結局9月開催も新型コロナウイルス感染症第5波による緊急事態宣言発令中であることから松坂屋と協議の上最終的に中止となった。

イ 京都伊勢丹地下催事

伊勢丹との初取組として、6月30日(水)から7日間、伊勢丹地下食品催事場で「滋賀の美味しいもの特集」として5会員で出展した。また、7月7日(水)から9日間、伊勢丹10階催事場で開催された「全国アンテナショップ&道の駅」に「滋賀・びわ湖」としてコーナー展開した。



ウ ふるさと全国県人会まつり

9月12日(土)～13日(日)の開催予定が、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

エ 県内商品人気コンクール&物産販売

近鉄草津店2階において、8月4日(水)から2週間、物産振興部会員の商品50点で「滋賀のええもん人気コンクール」を実施しPRを行った。(投票総数209点)。併せて出品商品の販売も行い、地産地消と認知度向上を図った。



② 物産振興奨励事業

- ・(公社)彦根観光協会 : 近鉄草津店近江路での物産販売
- ・守山市観光物産協会 : 近鉄草津店近江路での物産販売
- ・(公社)近江八幡観光物産協会 : 夫婦都市・姉妹都市観光物産展
- ・(公社)びわ湖大津観光協会 : めくるめく歴史絵巻観光物産展事業
- ・(一社)びわ湖の素DMO : 物産展開催事業

II 受入環境の整備による「滋賀のおもてなし」

1 観光による地域活性化への支援

(1) 地域観光活性化支援事業

各市町、観光協会、広域観光振興協議会、実行委員会等より事業提案を受け、地域観光活性化に繋がる観光プログラムやPR・プロモーション事業など、18団体(計12,482千円)に対して補助金を交付した。

事業主体	事業概要	交付額(円)
公益社団法人びわ湖大津観光協会	①夏休みびわ湖体験クルーズと秋の沖島企画クルーズ ②湖都十社寺湖信会春期誘客事業「びわ湖の桜とあお若葉」	750,000
びわ湖大津志賀観光振興協議会	①イベント実施事業 ・日本天台三総本山特別公開告知パンフレット作成 ・日本天台三総本山WEBページの作成 ・ボランティアガイドツアーの実施 ・びわ湖のひな人形めぐり事業 ②誘客促進対策事業 ・滋賀県観光プロモーション「めくるめく歴史絵巻滋賀・びわ湖」 ・めくるめく歴史絵巻滋賀・びわ湖～観光物産展～名古屋キャンペーン ・めくるめく歴史絵巻滋賀・びわ湖～観光物産展～九州キャンペーン ③情報発信事業 ・「滋賀たび」への広告掲載 ・近畿6府県観光情報交換会 ・旅行会社商品企画造成・仕入販売担当者説明会および商談会	910,000

公益社団法人彦根観光協会	彦根灯花会 ・四番町スクエア一帯のライトアップ ・「彦根開運食めぐり」イベントの開催 ・「彦根灯花会城下町カフェ&バル」イベントの開催 ・「ご当地キャラ博」との連携 ・Pieroth Wine 試飲会との連携	340,000
びわ湖・近江路観光圏活性化協議会	【石田三成公 19 万 4 千石のふるさとづくり事業】 ①「歴史謎解き」周遊キャンペーン ②「MEET 三成展」in 関ヶ原の開催 ③「三成めし」の創出（3品）	1,611,000
びわこ湖東路観光協議会	①着地型観光推進事業 1市4町で展開するレンタルサイクルを利用した観光促進 ②体験型観光推進事業 湖東の特産品の収穫体験およびシェフによる食体験 ③誘客促進事業 インフルエンサーを招いたモニターツアー等	1,141,000
公益社団法人長浜観光協会	①戦国史跡小谷城シャトルバス ②石田三成ゆかりの地めぐり ③映える！長浜盆梅展ライトアップ作戦	535,000
一般社団法人近江八幡観光物産協会	近江八幡開運あげあげ紀行 ①「近江八幡キラビト探訪」 ・八幡堀まつり開催日に合わせたスタンプラリー ・西川甚五郎邸特別ツアー ・近江八幡節句人形めぐり ②SNS 拡散事業	425,000
湖南地域観光振興協議会	①観光キャンペーン事業 ②湖南地域観光魅力創造事業	730,000
守山市観光物産協会	LAKE BIWA TRIATHLON IN MORIYAMA ウェルカムプロジェクト ①ウェルカム動画の制作 ②地域物産展の開催 ③オリジナルパッケージ物産の制作	120,000

一般社団法人栗東市観光協会	①こんぜめぐりちゃんバス運行 ②RITTO フォトコンテスト、インスタ投稿 CP ③サイクル周遊促進事業	817,000
野洲市観光物産協会	・野洲市の魅力を“お食べやす”バスツアー ごはんのお供に関連するスポットを周遊 し、加工・食事・見学・収穫などの体験サ ービスの提供	103,000
一般社団法人湖南市観光協会	①こにゃん街道ドライブスタッフ 体験事業 ②国宝湖南三山紅葉めぐり ③弥平旨辛パスポート ④春の東海道酒蔵めぐり ⑤湖南市観光 PR キャンペーン事業	1,516,000
一般社団法人東近江市観光協会	2022 滋賀・びわ湖のひな人形めぐり	855,000
湖東三山観光振興連絡会	湖東三山観光振興事業 ・高速道路サービスエリアでの湖東三山広 報（大津・多賀 SA） ・紅葉期シャトルバス運行 ・湖東三山周遊「もみじキップ」特典開発 ・ホームページ改良（中京圏・京阪神から の誘客）	593,000
東近江観光振興協議会さかき	①東おうみ「山あるき」パンフレット作成 事業 ②東おうみ聖徳太子プレスツアー事業	583,000
東近江市・近江八幡市・愛荘町連携 着地型ツアー連絡会	旅行エージェント等向け商材造成・ファミ トリップ開催	282,000
一般社団法人愛荘町観光協会	体験型観光資源開発プロジェクト vol.3 「豊満神社 de びんてまりストラップお守 りづくり」 vol.4「愛荘町ふるさと体験塾 neo」 vol.5「あいしょうはんどめいど～ちいさな 細工手まり～」	171,000
聖徳太子1400年悠久の近江魅力 再発見委員会	近江の聖徳太子魅力発信事業 ・東近江地域に伝わる伝承や縁起について 整理および PR ・ロゴマーク、キャラクターの創出	1,000,000
合 計		12,482,000

2 国際観光推進事業

(1) 受入環境整備の促進

① (新) 関空等における誘客プロモーション

台湾からの訪日客を本県へ誘客するため、本県に宿泊することなどを条件に来県特典(関空→滋賀県へのタクシー代等の補助)の付与を予定していたが、訪日渡航制限がいつ緩和されるか不明瞭であること等を理由に関空発のリムジンバス内でのプロモーションに変更した。その後依然として訪日渡航制限が緩和されないため、やむを得ずこの代案プロモーションについても本年度については実施を見送った。

② 宿泊施設向け 24 時間多言語コールセンター事業

訪日客減数に伴い、利用客がいないことから令和 3 年度の実施は休止となっている。また令和 4 年度以降は廃止が決定した。

3 教育旅行誘致事業

(1) 誘致キャンペーン事業(県内周遊型教育旅行造成補助)

米原駅を利用して県内の観光地を訪問し、かつ県内に宿泊する教育旅行を造成する旅行会社に補助するもので、今年度については、ヴォーリズ建築の視察が目的の首都圏の学校から 1 校の申請があったが、コロナ感染に伴い中止となった。

4 コンベンション誘致事業

(1) 大手旅行会社等 M I C E 担当者現地研修会

M I C E 担当者を県内に招集し、エクスカッションやユニークベニューの紹介を実施した。

期 日：11 月 17 日(木)

場 所：近江八幡～大津

参加者：PCO・AGT・部会員・BVB 合計 21 名参加



(2) 開催の支援

① 滋賀県コンベンション開催助成金

本年度当初はコンベンション開催助成金 4 団体へ各 500 千円の予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、2 団体は開催規模縮小・ハイブリット形式での実施となり、助成対象外となった。2 団体はリアル開催であり要綱を満たしていたため助成した。

② (新)「第36回日本糖尿病合併症学会」プロモーション事業

10月8日(金)～9日(土)びわ湖大津プリンスホテルにて開催された「第36回日本糖尿病合併症学会」へ滋賀県開催のおもてなしとしてのぼり旗を10本提供した。

製作費：16,500円 ※デザインは学会負担

(のぼり旗デザイン)



③ 観光ガイド・滋賀県観光地図等の無料提供および

キャリーバッグの提供

5団体に観光ガイドブック等1,500部提供

④ 主催者に対する情報提供等

なし

⑤ 会場の予約支援

なし

Ⅲ 情報発信の強化による認知度向上

1 観光情報の発信

(1)「滋賀県観光・物産情報ウェブサイト」の活用

① 管理運用の強化

アクセス数 (4月～3月)

・セッション	4,085,341件	(対前年比)	110.7%
・ユーザー	3,004,049件	(対前年比)	107.5%
・ページビュー	7,525,701件	(対前年比)	99.2%



② 「今村翔吾著『塞王の楯』をめぐる」観光PRページの設置

滋賀県在住の作家今村翔吾氏が滋賀の戦国時代を舞台とした小説『塞王の楯』で第166回直木賞を受賞されたことを受け、今村氏の滋賀に関するインタビュー動画（約1時間）や小説の舞台となった観光スポットを紹介するウェブページを設置した。

- ・公開日 令和4年(2022年)3月17日(木)
- ・ページ内容
 - ①今村翔吾氏インタビュー
 - ・滋賀についての思い
 - ・『塞王の楯』ゆかりの地について 等
 - ②『塞王の楯』ゆかりの地の紹介
 - ③『塞王の楯』について 詳細・購入方法等



(2) 観光案内・観光相談業務 (2,165千円) [県]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
電話	147	143	150	215	163	129
メール	3	7	7	2	4	6
来訪	6	2	6	12	5	2
資料送付	29	24	32	23	19	32
合計	185	176	195	252	191	169

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話	213	171	142	113	101	156	1,843
メール	7	2	0	0	2	0	40
来訪	2	5	1	1	0	0	42
資料送付	50	36	25	26	20	39	355
合計	272	214	168	140	123	195	2,280

対前年比：97.7%

(3) 観光展出展事業

令和4年2月26日(土)・27日(日)「旅まつり名古屋」へ出展予定で準備を進めるも、新型コロナウイルス感染症拡大により主催者の判断で中止決定。

(4) 高速道路を活用した情報発信(NEXCO西日本連携事業)

「お国じまんカードラリー」は、コロナ禍による緊急事態宣言ならびにまん延防止等重点措置の影響から、期間を短縮して11月1日(月)～令和4年1月9日(日)までに期間を変更して実施することとなった。

今回もカード収集とデジタルスタンプラリーとして魅力の発信を行った。4,791名の参加があり、対象スポット151か所の全制覇者が期間短縮にもかかわらず2名達成した。



2 広報・プロモーションの実施

(1) びわこキャンペーン事業

① 観光情報誌『滋賀たび』の発行

- | | | | |
|----------|-----------------|----------|----------|
| ・夏号 15万部 | 令和3年6月20日(日)発行 | 琵琶湖線南部特集 | 滋賀のメロン特集 |
| ・秋号 15万部 | 令和3年9月20日(月)発行 | 湖西線南部特集 | スジエビ特集 |
| ・冬号 12万部 | 令和3年12月20日(月)発行 | 近江鉄道沿線特集 | 近江米特集 |
| ・春号 15万部 | 令和4年3月20日(日)発行 | 湖西線北部部特集 | アドベリー特集 |



滋賀たび 2022 春号



滋賀たび 2022 冬号



滋賀たび 2021 秋号



滋賀たび 2021 夏号

② 西navi 広告出稿

- ・11月号 県交通戦略課と共同で見開き2ページで掲載 「紅葉情報×シガリズム」
- ・令和4年3月号 「～駅からサイクリングで楽しむ～ 春のシガリズム」

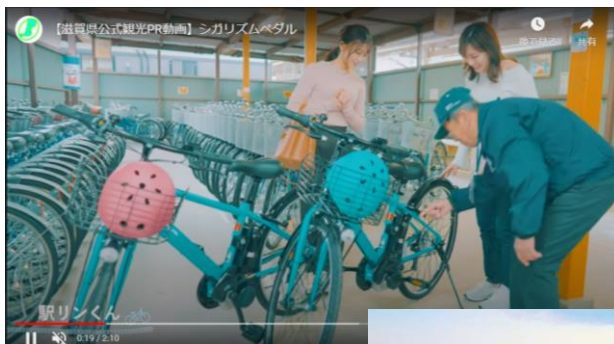
③『シガリズムペダル』の展開

コロナ禍を経た滋賀県の新たな観光スタイルである「シガリズム」をPRする事業の一環として、「駅からはじまる自転車さんぽ」をテーマとした『シガリズムペダル』のパンフレットを発行するとともに、公式ウェブサイト、動画を公開した。

- ・公開日：令和4年3月7日（月）
- ・パンフレット発行部数：3万部
- ・展示イベント：JR大阪駅1階旅立ちの広場にて
3月7日（月）～21日（月）

動画の放映

びわ湖ブルーのレンタサイクルやパンフレットの展示



気の向くままに
ペダルをこいで
ゆったり、のんびり
いい心遣。

滋賀県観光局は、コロナ禍を機に、新たな観光スタイルとして「シガリズム」を推進しています。その一環として、自転車レンタルサービス「シガリズム」を展開しています。本パンフレットは、シガリズムの魅力や、自転車の楽しみ方を紹介しています。ぜひご覧ください。



④「第1回 日本観光ショーケース in大阪・関西」出展

本年度中止となったツーリズムエキスポの代替イベントとして開催される「第1回日本観光ショーケース in大阪・関西」の関西ブースに出展。

- ・期 日：令和4年3月25日（金）～27日（日）
- ・会 場：インテックス大阪2号館

(2) 旅行商品造成に向けた商談会の開催等

① 旅行商品造成に向けた商談会の開催等

首都圏地区商談会

日 時：7月9日（金）13時00分～15時30分

会 場：砂防会館

参加者：旅行会社13社18名

部会員・市町観光協会15名、事務局2名

関西地区商談会

日 時：7月13日（火）14時00分～16時30分

会 場：ホテルメルパルク大阪

参加者：旅行会社23社39名

部会員・市町観光協会30名、事務局4名

中京地区商談会

日 時：7月15日（木）10時00分～12時30分

会 場：ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋

参加者：旅行会社13社14名

部会員・市町観光協会24名、事務局3名

中京地区商談会

日 時：12月3日（金）

会 場：ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋

参加者：旅行会社9社13名

部会員・市町観光協会24名、事務局3名

首都圏商談会

日 時：令和4年2月14日（月）

会 場：砂防会館

参加者：旅行会社9社17名

部会員・市町観光協会15名、事務局3名

九州地区商談会

日 時：令和4年2月17日（木）

会 場：TKP ガーデンシティ博多新幹線口

参加者：旅行会社9社19名

部会員・市町観光協会9名、事務局4名

関西地区商談会

日 時：令和4年3月2日（水）

会 場：オービックホール（オービック御堂筋ビル）

参加者：旅行会社11社26名

部会員・市町観光協会26名、事務局4名

② 首都圏情報発信事業

首都圏地区商談会 <再掲>

日 時：7月9日（金）13時00分～15時30分

会 場：砂防会館

参加者：旅行会社13社18名

部会員・市町観光協会15名、事務局2名

首都圏商談会＜再掲＞

日 時：令和4年2月14日（月）

会 場：砂防会館

参加者：旅行会社9社17名

部会員・市町観光協会15名、事務局3名

第83回近畿6府県観光情報交換会

日 時：10月6日（水）14時00分～16時00分

会 場：都道府県会館

参加者：旅行会社・プレス22社23名

③ 東海地区観光物産情報発信事業

中京地区商談会＜再掲＞

日 時：7月15日（木）10時00分～12時30分

会 場：ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋

参加者：旅行会社13社14名

部会員・市町観光協会24名、事務局3名

中京地区商談会＜再掲＞

日 時：12月3日（金）

会 場：ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋

参加者：旅行会社9社13名、

部会員・市町観光協会24名、事務局3名

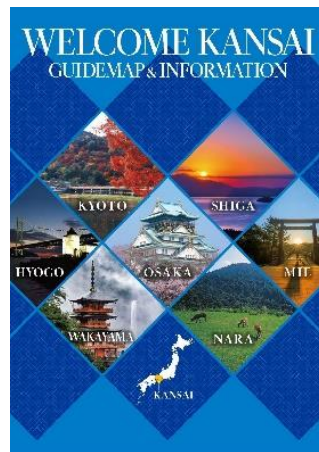
【商談風景】



④ 日本観光振興協会共同事業

観光ガイドマップ「ウエルカム関西（日本語版・英語版）」の作成

日本観光振興協会全体で日本語版：5,000部、英語版：3,000部作成



3 国際観光事業推進事業

(1) 海外向け情報提供＜滋賀県の魅力発信＞

① 滋賀県誘客経済促進センターを活用したプロモーション

- ・ 5月10日（月）、14日（金）
ライブ配信番組「京和松亭故事会」に荻野所長が出演、本県の魅力PR
- ・ 6月5日（土）～7日（月）
長沙ジャパンプランド展 in 長沙平和堂に出展、本県の魅力PR
- ・ 7月11日（日）
「万夏撮影作品威士忌分享 salon」に荻野所長が招待され、本県の魅力PR
- ・ 11月17日（水）
武漢日本酒類プロモーション・商談会に出展、本県の地酒をPR
- ・ 11月中旬まで
上海伊勢丹5階「Find Japan」展示ブースで本県の魅力、観光情報を発信
※期間終了後も地酒、医薬品、青汁、信楽焼の展示販売は継続中
- ・ 12月6日（月）
平和堂越境ECサイト「JAPAN モール」のライブ配信番組に荻野所長が出演
本県の魅力PR
- ・ 12月7日（火）
第2回日中観光代表者フォーラム（浙江省紹興市）に参加
- ・ 1月21日（金）
ライブ配信番組「京和松亭故事会」に荻野所長が出演、本県の魅力PR
- ・ 滋賀の「ええもん」をWEB 交流会形式で湖南省に発信累計10回
- ・ センターWeChat アカウントの本県情報配信（月2回）
累計42回 10,820PV
- ・ 華天旅行社 WeChat アカウントの本県情報発信（月2回）
累計38回 20,982PV



<京和松亭故事会（左5月、 中・右1月）の様子>

②（新）台湾スノーアクティビティPR事業

台湾現地の AGT に直接セールスする事業を計画していたが、両国間の渡航制限などを理由に、訪日旅行される可能性の高い個人に絞ったターゲティング広告事業に変更した。

ビッグデータカンパニーである Vpon 社が保有する、台湾在住の携帯端末ユーザーのウェブサイトやアプリのアクセス記録、GPS（位置情報）等を分析し、「訪日リピーター」「関西エリア旅行経験あり」「冬季訪日経験あり」「スノーアクティビティ関心あり」といった属性に該当する携帯端末ユーザーに対して、11月上旬から1か月間、「スノーアクティビティ」をプロモーションするターゲティング広告を配信。結果としてKPIの1.2倍の広告効果が得られ、本県スノーリゾートに対して関心を寄せる台湾人属性が把握できた。

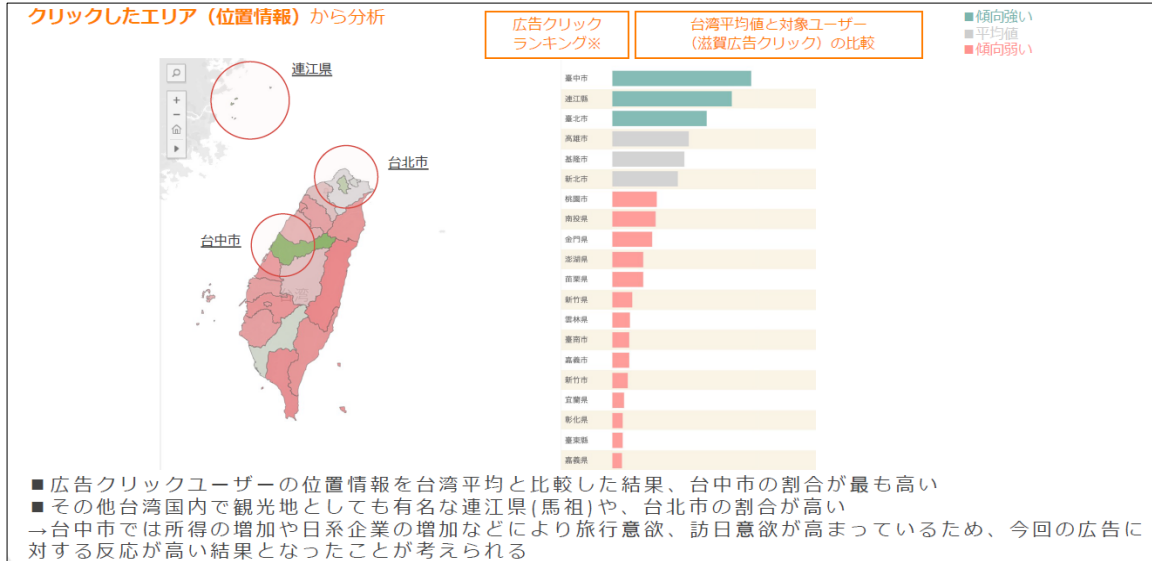
【スノーアクティビティ ターゲティング広告】

実施概要（クリエイティブ：バナー/ランディングページ） Vpon

広告バナー掲載イメージ

ランディングページ

【ウェブサイト アクセス記録等分析結果】



推定ペルソナ（配信結果分析から想定）

- 30-40代男性、会社員
- 子供は5歳以下
- 台中市在住
- 趣味：旅行、スポーツ
- 訪日経験あり
- 平日にスマホ利用、土日は家族との時間を過ごす
- 想定される旅行ニーズ：
子供と一緒に安心安全に楽しめる旅行・家族での思い出作り

③（新）琵琶湖における水上飛行機運用に係る商業性ならびに実用性調査

業務委託予定であった事業者が業績不振により休業中であり、当該事業の実施事態が困難であることから今年度の事業は中止する。

④ 民間発信力等を活用した情報発信

F I T誘客のため、有力メディアやインフルエンサーの招請等により本県の魅力を効果的に発信するほか、送客に影響力を持つ旅行会社等へのプロモーションを展開する。

- ・ 4月2日（金）～4日（木）
フランス人インフルエンサーJapania FR及び写真家Gabriel Vo氏によるSNS情報発信取材（大津市、高島市、彦根市）
- ・ 4月22日（木）
NHK関西プレゼンターAngelito Cruz氏によるSNS情報発信取材（大津市、愛荘町、米原市、彦根市）
- ・ 5月19日（水）
滋賀県国際交流員によるSNS情報発信取材（米原市）
- ・ 6月1日（火）
通訳案内士による滋賀県現地観光研修会（大津市）
- ・ 7月25日（日）～28日（水）



通訳案内士研修

Arigato Travel によるツアー造成のための滋賀県内視察

(大津市、近江八幡市、東近江市、甲賀市)

・10月7日(木)～8日(金)

オーストリア政府観光局による滋賀県内FAM(大津市、甲賀市)

・11月9日(火)

オーストラリア「Hike Master Japan」による高島トレイル取材

・11月16日(火)～17日(水)

在大阪タイ国総領事館 総領事ご来県

(インバウンド部会事業者との意見交換会)

・11月20日(土)

オーストリア政府観光局・オーストリア人職員およびJapan Travel 記者による取材

(守山市、大津市)

・11月24日(水)

ツアーオペレーターITS Wellness によるツアー造成に係る視察(大津市)

・1月24日(月) 在神戸パナマ総領事 ご来県(大津市・比叡山延暦寺)



⑤ 滋賀ならではの食・モノ・コト、周遊アプリを紹介するガイドブック等の作成

FIT化に対応し、受入環境整備として、県内の観光施設情報や魅力的な体験観光を掲載した着地型パンフレットを英語版で作成する予定をしていた。

しかし、訪日渡航制限が依然として厳格であり、訪日観光の回復時期が不明瞭であるため、今年度は作成ならびに既存ガイドブックの増し刷りも見送った。

⑥ 海外向け情報提供

- ・観光施設を紹介する英語版マップ（MAP OF SHIGA）を改訂し、計 2,000 部改訂増刷
配布先：そこ滋賀、ビューロー会員やサービスエリア、県内観光施設等に配布
- ・JNTO やクレア海外事務所等より滋賀県内のアニメ・ロケ地に特化したパンフレットの送付依頼が急増しているものの、それに対応するパンフレットがなかったため観光情報パンフレット Journey to Shiga を内容変更し、Journey to Shiga (Anime in Real Life) を 3,500 部作成
- ・多言語ウェブサイト(仏語)を通じた情報発信の充実化を図った。
- ・台湾で開催された屏東日本友好感謝祭にパンフレット出展し、滋賀県ブースを設けて、情報発信した。
- ・ツーリズム EXPO ジャパンや VISIT JAPAN Travel Mart などの商談会等への参加
参加実績：
ツーリズム EXPO ジャパン(旅行博)...中止
9月9日開催【オンライン】欧州オンライン商談会
BVB がセラーとして参加、バイヤー全 10 社 3 商談
11月5日、6日開催【東京】EXPAT EXPO2021(展示会)
県内事業者 7 社、会場来場者数 3,007 人
11月8日、9日【オンライン】World Travel Mart(商談会)
県内事業者 2 社、10 商談
令和 4 年 3 月 1 日～3 日開催
Visit Japan travel&Mice Mart(商談会)【オンライン】
県内 3 市観光協会と共同出展、29 商談
令和 4 年 3 月 4 日～10 日開催 中国オンライン大商談会（商談会）【オンライン】
BVB がセラーとして参加、バイヤー全 19 社と商談
令和 4 年 3 月 18 日開催【東京】TIC TOKYO(観光案内イベント)
県内参加事業者 9 社

(2) 府県連携による観光誘客

① GCP（グランドサークルプロジェクト）への参画

北陸新幹線沿線地域との官民広域連携により、北陸新幹線を活用した「新たなゴールデンルート」の確立を目指すとともに、欧米豪の F I T 層誘客を促進することを目的に参画している。

○商談会（オンライン）

日 時：12 月 1 日、2 日

参加者：5 事業者（県内観光事業者）

○WEB 広告記事の制作

日 時：令和 4 年 2 月 広告配信

掲載本数：3 本

② 日本遺産を核とした欧州F I T誘客促進事業

福井県との連携により、欧州（特に仏、英）のF I T層誘客を促進するために、欧州からの誘客実績豊富な国内L O P ・ A G Tと県内観光関連事業者とのオンライン商談会を開催し、商談した国内L O P ・ A G Tを本県へ招請し、現地視察を実施した。

○商談会：（オンライン）

日 時：11月10日、11日

参加者：11事業者（県内観光事業者）

（3）地場産品等購入

海外現地で行う商談会やセールススクール等に持参する土産品として地場産品等を購入した

（4）そこ滋賀プロジェクトの推進

① K T I C京都における観光案内等

令和3年4月1日付で観光案内業務については停止した。

他方、湖北地域、湖東地域を旅先とする京都発の着地型ツアー造成事業については継続し、造成するツアー満足度を高めるため、地元事業者や通訳案内士を対象とする研修開催やモニターツアーを順次実施、令和4年1月末に造成を完了した。

・ 7月25日（日）近江八幡エリアの観光事業者向けインバウンド受け入れ研修

・ 10月18日（月）

「長浜・竹生島ツアー」国内L O P や在日外国人によるモニターツアー実施

・ 10月22日（金）

「近江八幡ツアー」国内L O P や在日外国人によるモニターツアー実施

・ 令和4年1月15日

「長浜・竹生島ツアー」に添乗するガイド等を対象とする研修

・ 令和4年3月2日

造成ツアーのガイドングを担うガイド等を対象とするオンライン研修会

Kansai Chan（訪日旅行検討者向けJ T B G M T 自社ブログ）上での

情報発信も行なった。

（令和4年4月1日 上記造成ツアー（サンライズツアー）の販売を開始）

②（新）インバウンド向けの旅行商品造成および魅力発信

（新）ビワイチ観光を活用した旅行商品造成および魅力発信を通じた外国人観光客誘客事業

サイクリングを絡めたインバウンド向けツアーの磨き上げ・造成に取り組む県内事業者を対象にモニターツアーの実施を通じた旅行商品の磨き上げ、および磨き上げた旅行商品を外国人観光客に効果的に訴求するため、「そこ滋賀プロジェクト」と連動した旅マエ・旅ナカ双方でのプロモーションを行い、ビワイチ体験者数の増加を促した。

・ 10月26日（火） 近江ツーリズムボード主催ツアー

・ 10月28日（木） オーパルオペテックス主催ツアー

・ 10月29日（金） ビワコバックローズ主催ツアー

それぞれに、在日本の LOP/AGT スタッフを招請し、モニターツアーを実施

③ ホテルコンシェルジュに対する研修

訪日観光客が多く宿泊する大阪・京都のホテルにおいて観光案内や各種予約手配等を行うホテルコンシェルジュを本県に招き、観光地の視察研修を実施した。

○日 時：11月15日（月）第1回

参加者：11名

視察先：石山寺、フレンドシップアドベンチャーズ、毛利志満、（牧場含む）

太郎防宮、金剛輪寺

○日 時：令和4年3月9日（水）第2回

参加者：10名

視察先：竹生島、西友、針江生水の郷、メタセコイア並木、白鬚神社

（5）インバウンド部会事業

① ランドオペレーターへのプロモーション

・7月9日（金）

首都圏LOP商談会（東京・砂防会館）

・2月14日（月）

首都圏LOP商談会（東京・砂防会館）



② 県内研修会やセミナーの実施

県内の観光施設における研修会や、会員施設のスキルアップセミナーを実施することで、会員の海外でのプロモーション活動につなげる。

・10月13日（月）

新たな高品質の観光コンテンツの開発をねらいとした「びわこビジターズビューロー部会員研修会」を実施。6月にリニューアルした滋賀県立美術館と、MIHO MUSEUM を視察した。



・令和4年2月7日（月）

「令和3年度インバウンド部会第2回部会研修」

海外誘客部レイスから「SNSの効果的な発信方法について」と題し、講座を実施。

4 教育旅行誘致事業

(1) 誘致促進事業

① 誘致キャラバン事業

ア 本年度は7月に第1回キャラバンとして首都圏近郊と東北エリアを重点的に訪問し、遠方からの従来の誘客を強化した。

- ・実施日：7月14日（水）～15日（木）
- ・訪問先：神奈川・埼玉・群馬・千葉・茨城・栃木・福島・宮城・岩手の大手旅行会社および地元旅行会社
- ・参加者：部会員12名、BVB2名

イ 感染防止の状況を見ながら第2回キャラバンとして、九州・四国・中国・首都圏（東京・神奈川）を訪問し、誘致と最近の学校の動向について聴取した。

- ・実施日：12月14日（火）～15日（水）
- ・訪問先：福岡（博多・小倉）、佐賀・長崎、鹿児島・熊本、岡山・広島、香川・徳島、東京・神奈川（2組で東東京と西東京）
- ・参加者：部会員15名、BVB3名

ウ 県内施設現地研修会

会員施設などをもっと知り、うまく近隣施設と組むことで滋賀県での滞留時間を延ばし、少しでも県内観光に寄与できるよう、現地研修会を行った。

- ・実施日：2月28日（月）
- ・訪問先：信楽陶苑たぬき村＝陶芸体験＝ローザンベリー多和田＝ハンドメイドソーブ作成＝金剛輪寺＝講話＝帰着

エ 第3回東海・関西エリアキャラバン

- ・実施日：3月10日（木）
- ・訪問先：愛知、三重、岐阜、静岡（浜松・静岡）、兵庫、奈良
- ・参加者：部会員12名、BVB2名

オ 東北3県相互交流事業

- ・東北訪問：3月15日（火）～16日（水）
- ・訪問先：福島県（15日） 福島観光物産交流協会
宮城県（16日） 宮城県庁

※ 岩手県については議会等の関係で調整つかず

- ・参加者：部会員2名、BVB4名

カ 旅行会社教育旅行担当者との情報・意見交換会はコロナの影響により中止

【教育旅行誘致キャラバン結団式】



② 旅行会社現地研修会事業

本年度は近畿日本ツーリスト 1 社のみの開催となった。

- ・実施日：8月24日（火）～25日（水）
- ・参加者：近畿日本ツーリスト 17 名、部会員 13 名



③ 東北の学校との交流

東北3県（岩手・宮城・福島）の学校の先生方や自治体の担当者、取扱旅行会社担当者等の招請については、新型コロナウイルスの影響により実施できなかったが、3/15～16の2日にかけて、教育旅行部会長・副部会長・BVB担当者で、宮城県と福島県の教育旅行関係部署へ訪問した。

東北3県相互交流事業

- ・東北訪問：3月15日（火）～16日（水）
- ・訪問先：福島県（15日） 福島観光物産交流協会
宮城県（16日） 宮城県庁
- ※ 岩手県については議会等の関係で調整つかず
- ・参加者：部会員2名、BVB4名

④（新）ICTを活用した学校間交流

学校や旅行会社からの聞き取りを行い、今後來県される学校間（2～4校）でのオンライン交流をトライアルで実施する予定であったが、コロナ感染拡大のため中止した。

⑤ 日本修学旅行協会および全国修学旅行研究協会への参加

オンラインで開催された全国修学旅行研究大会にweb参加した。また、年末に開催された「教育旅行シンポジウム」はリアル参加し、新学習指導要綱に基づく首都圏公立中学校の動向等を拝聴した。産業観光やSDGsなど、今後の教育旅行で求められるものの情報を得

ることができた。

(2) 情報発信事業

教育旅行部会内でページの運営や情報更新の仕方を周知し、今後はデジタルで各施設情報も含め、部会内の協力を得ながら移行していく。

首都圏で開催された「全国修学旅行研究大会」はオンラインで開催された。

5 コンベンション誘致事業

(1) 情報収集・誘致活動

① セミナー・セールス事業

ア 「地方都市コンベンション協議会」への参画

本年度3回実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、秋までは中止。

12月20日(月) 東京にて合同ワークショップを開催。

イ 個別セールスの実施

新型コロナウイルスの影響により実施できなかった。

〈合同ワークショップの様子〉



② JCCB部会事業

「日本コンgresコンベンションビューロー(JCCB)」に賛助会員として参加し、コロナ開催対応等情報収集や情報発信を行っている。

③ 近畿コンベンション連絡会への参画

新型コロナウイルスの影響により実施できなかった。

6 物産振興事業

(1) 観光土産品審査等事業

滋賀県の優れた観光土産品のブランド化に向けた審査会や販売アップに繋がる事業を行った。

① 第55回全国観光土産品公正取引協議会函館大会

新型コロナウイルス感染症の影響により中止となる。

② 第62回全国推奨観光土産品審査会

主催；日本商工会議所・全国観光土産品連盟

参加企業数：4社12商品 すべて推奨品として認定される。

③ 販売力アップのための講演会

コロナ禍でのお客様対応、特に接客によるクレーム対応についての講演会を開催。

参加者からとても参考になったとの声多数あり。

- ・期 日：5月17日（月）
- ・会 場：コラボしが21 3階大会議室
- ・テーマ：「不適切な接客がクレマーを増殖させる」
- ・参加者：55名
- ・講 師：川合 健三 氏

（元高島屋お客様相談室長）



(2) マッチング商談会事業

ビューロー単独事業として、10月5日（火）に「コラボしが21」大会議室他で開催。販売先として県内以外に大阪、京都、愛知から百貨店、スーパー等23社、出品先として62業者、159商品で275商談を実施。バイヤー、出品者から密度の濃い商談会として高い評価を得た。商談後のアンケート調査では取引予定あり27.6%、検討中42.7%と好感触。



(3) 首都圏観光物産情報発信事業

① 滋賀県情報発信拠点への支援・協力

10月27日（水）～28日（木）に「日本橋プラザ」において、滋賀の魅力発信事業で物産会員商品の展示、WEB物産展等のPRを行った。

7 湖南省からのインバウンドの促進

(1) 滋賀県誘客経済促進センターの運営

新型コロナの影響により日中間の人の往来は目途が立たない状況が続いているが、「今だから出来る取り組み」と銘打ってコロナ収束後の誘客に照準を合わせた滋賀の魅力発信と県内物産の販路開拓活動を数多く行った。

具体的には、海外誘客部との連携のもと、「滋賀県・湖南省の“朋友”ウェブ交流会」を年間10回開催し、県内観光地やグルメ、物産など滋賀の「ええもん」を湖南省リアル会場に向けて直接発信、交流を行った（延べ約500人が参加）。また、6月に長沙平和堂で開催された「ジャパンブランド展」に滋賀ブースを出展し、県内観光地のPRおよび地酒の試飲販売を行った（写真参照）。さらに、中国で非常に人気のあるライブ配信方式を活用し、ECサイト「京和優享商城」に設けられた「京和松亭故事会」という番組に年間3回出演して滋賀の魅力をPRした。12月には平和堂「JAPAN モール」のライブ配信番組にも出演して滋賀県の観光地や物産を紹介した。

このほか、昨年度に引き続き、中国SNSに開設したセンター公式アカウントから県内観光地を中心とする滋賀の魅力を毎週1回（月4回）発信し、3万回以上の閲覧を得ることができた（提携する湖南華天国際旅行社からの発信を含む。）。



IV 持続可能な観光・物産振興体制の構築

1 観光による地域活性化への支援

(1) 観光人材育成等地域支援事業

① 「しが観光人材育成アカデミー」の開講

「しが観光人材育成アカデミー」の3年目を開講（計5回）

本年度は国立大学法人滋賀大学産学公連携推進機構をコーディネーターとして、受講生が近隣市町との連携、県内の広域連携、また事業者との連携を意識しながら、「しがのニューツーリズム」をテーマとしたビジネスプランを策定することをゴールとした。

3年目到達目標：

「まちづくりを担い、観光地経営を实践できる人材」の育成
エントリー人数：37名（うち継続受講：28名）



- ・第1回 期 日：7月21日（水）
 会 場：草津市立 市民交流プラザ
 テーマ：アカデミー開講
 受講者：35名（会場参加30名・オンライン参加3名・聴講2名）
 オリエンテーション・ワークショップ
- ・第2回 期 日：8月18日（水）
 会 場：リモート開催
 受講者：32名（アカデミー生30名・聴講2名）
 テーマ：アフターコロナ時代のニューツーリズムを考える
- ・第3回 期 日：9月1日（水）
 会 場：リモート開催
 受講者：35名（アカデミー生34名・聴講1名）
 テーマ：アフターコロナ時代の地域観光戦略を知る
- ・第4回 期 日：10月18日（月）・19日（火）・26日（火）
 会 場：栗東市内
 受講者：23名（18日7名・19日9名・26日7名）
 テーマ：テストツアーから考える（フィールドワーク）
 18日 金勝寺苔フィールドワーク／ホースセラピー
 19日 ホースセラピー／ヨガ
 26日 金勝寺森林浴ヨガ／ホースセラピー

※緊急事態宣言に伴い9月実施予定を延期しての開催
- ・第5回 期 日：9月29日（水）
 会 場：コラボしが21 6F労働福祉セミナー室
 リモート開催
 受講者：34名（会場参加17名・オンライン参加16名・聴講1名）
 テーマ：地域の資源やトレンドを学ぶ・模擬発表会
- ・成果報告会 期 日：12月1日（水）
 会 場：Ⅰ、ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター 大会議室
 Ⅱ、リモートでのリアルタイム視聴
 参加者：アカデミー受講生29名（内オンライン出席2名）
 市町観光協会、行政、観光振興局、ビューローより25名が聴講
 テーマ：「ビジネスプラン発表」
 発 表：10グループ



最優秀賞 守山市観光物産協会
東近江観光振興協議会
竜王町商工観光課
竜王町観光協会



優秀賞 一般社団法人栗東市観光協会
公益社団法人びわ湖高島観光協会



優秀賞 甲賀市観光企画推進課
一般社団法人
甲賀市観光まちづくり協会
信楽町観光協会



優秀賞 公益社団法人彦根観光協会
豊郷町観光協会
甲良町観光協会

★アカデミー延べ受講者数：159名（目標：145名）

②「県域研修会」の開催

アカデミー受講生に加え、市町・観光関連団体・観光事業者など、ビューロー会員にも
広くご参加いただける「県域研修会」を開催（計2回）

- ・第1回 期 日：8月24日（火）【リモート開催】
会 場：Ⅰ、リモートでのリアルタイム視聴
Ⅱ、後日視聴
テーマ：アフターコロナ時代の地域観光・まちづくり
賢く歩いて人生をデザインする「クアオルト健康
ウォーキング」
講 師：大城 孝幸氏（日本クアオルト研究所 代表取締役）
参加人数：Ⅰ、当日視聴：17名 Ⅱ、後日視聴：約25名
- ・第2回 期 日：11月22日（月）
会 場：滋賀大学 大津サテライト
Ⅰ、会場参加
Ⅱ、リモートでのリアルタイム視聴
Ⅲ、後日視聴

テーマ：どうすれば強いブランドが生まれるか

講師：岩崎 邦彦氏（静岡県立大学 経営情報学部 教授）

参加人数：Ⅰ、会場参加・Ⅱ、当日視聴：37名

Ⅲ、後日視聴：33名

③チーフマーケティングオフィサーの設置

来県した観光客の旅行実態および潜在的ニーズを把握し、今後の人材アカデミー講座において、受講者の自地域の実情に合わせた戦略策定などの取り組みを支援。

(2) 観光統計調査事業

令和2年観光入込客統計調査については、9月に県より確定値を公表

- ・延べ観光入込客数：36,414,300人（前年比：32.6%減）
- ・うち宿泊客数：2,423,000人（前年比：40.6%減）
- ・外国人延べ観光入込客数：117,562人（前年比：82.5%減）
- ・うち宿泊者数：40,472人（前年比：88.2%減）

令和3年観光入込客統計調査については、3月に県より速報値を公表

- ・延べ観光入込客数：36,922,505人（前年比：1.4%増）
- ・うち宿泊客数：2,567,932人（前年比：6.0%増）
- ・外国人延べ観光入込客数：38,378人（前年比：67.4%減）
- ・うち宿泊者数：5,840人（前年比：85.6%減）

パラメータ調査については、令和3年度で4回実施

本年度は対象観光地点30地点で実施（昨年度は10地点）

対象地点が多いので各回、4日から5日に分けて実施

- ・第1回目：6月5日（土）・6日（日）・12日（土）・13日（日）
- ・第2回目：8月21日（土）・22日（日）実施
8月28日（土）・29日（日）は緊急事態宣言発出中につき
一旦9月に延期⇒緊急事態宣言延長につき中止決定
- ・第3回目：11月20日（土）・21日（日）・23日（火・祝）・27日（土）
- ・第4回目：令和4年
3月5日（土）・6日（日）・12日（土）・13日（日）・19日（土）

2 持続可能な基盤整備への取組

(1) 滋賀の観光見える化・データ活用事業

ドコモインサイトマーケティング（DIM）社と契約し、モバイル空間統計のデータを取得。分析結果に基づいてDIM社を講師としてデータ使用の実践についての報告会をオンラインにて開催。

- ・「第1回滋賀の観光見える化セミナー」

期日：10月29日（金）

参加者：45名（うち事業者様10名）

2020年12月～2021年5月のモバイル空間統計データをもとに、前年・前々年と比較

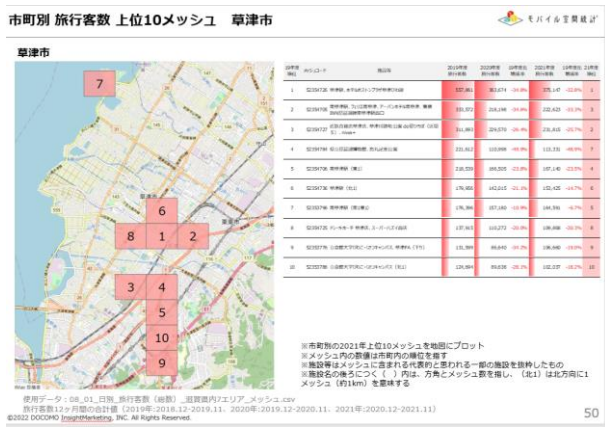
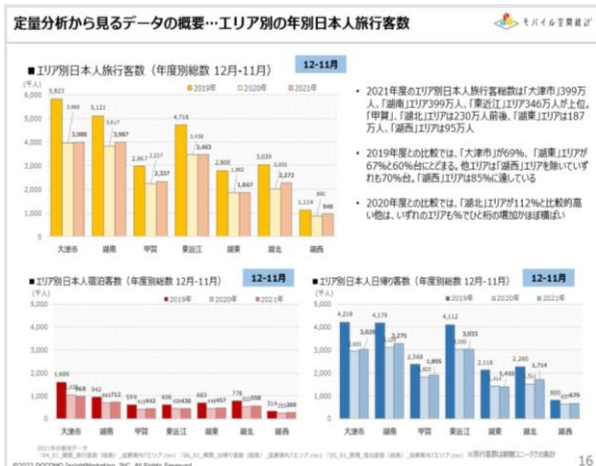
分析

・「第2回滋賀の観光見える化セミナー」

期日：令和4年3月29日（火）

参加者：24名（うち事業者様7名）

2020年12月～11月の1年間のモバイル空間統計データをもとに、前年・前々年と比較分析し、「新型コロナウイルスによる観光需要への影響」を共有



(2) 県東北部観光周遊機能構築

滋賀県唯一の新幹線停車駅である米原駅を利用した旅行者の広域周遊観光の促進を図るため、まいばら駅広域観光交流圏コンソーシアムで二次交通の充実を目指した実証実験を実施し、広域周遊観光促進の効果的な手法の検証を補助した。

- ・米原駅～ローザンベリー多和田～黒壁スクエア間のシャトルバスおよび米原駅～ローザンイルミ 2021 間のナイトシャトルバスを 11 月に運行
- ・デジタルチケットの活用による利便性の向上および顧客データやニーズの集積と分析

(3) 旅行業関連事業

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、募集型企画旅行の販売は着手せず。
- ・旅行商品比較サイト「旅くら」を用いた広告料収入（アフィリエイト）
令和3年度 合計 656,220 円

(4) 国内海外物産振興調査研究

海外販売提案先の「アブソリュートデザイン(株)」より、シンガポールでのテスト販売取組について、運営委員会での提案と10月5日のマッチング商談会で物産会員への提案・商談を行った。

3 観光・物産需要の回復に向けた取組（事業者支援施策）

(1) 「今こそ滋賀」観光推進事業

① 「今こそ滋賀を旅しよう！」宿泊周遊キャンペーン事業

県内宿泊客に宿泊割引としが周遊クーポンを提供。

ア「今こそ滋賀を旅しよう」第3弾

【販売開始日】 4月14日(水)

【宿泊期間】 4月16日(金)～6月30日(水)

【クーポン使用期間】 4月16日(金)～7月1日(木)

【販売数量】 20,705名分

※新型コロナウイルス感染症拡大対策の一環として4月24日以降はコンビニ券の新規発売を停止した。

【宿泊施設】 県内169箇所の旅館・ホテル

【使用可能施設】 県内観光施設 588軒

【取り扱い】 旅行代理店およびOTA

【宿泊補助実績】 116,652,000円

【しが周遊クーポン使用実績】 215,092,000円

イ「今こそ滋賀を旅しよう」第4弾

【販売開始日】 7月7日(水)～

【宿泊期間】 7月9日(金)～12月31日(土) ※当初予定の8/31までを延長

【クーポン使用期間】 7月9日(金)～1月1日(日)

【販売数量】 101,473名分

※新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置発令および緊急事態宣言発出に伴い、8/6～10/8の約2か月間は、コンビニ券の発売を停止した。

【宿泊施設】 県内180箇所の旅館・ホテル

【使用可能施設】 県内観光施設 704軒

【取り扱い】 県内旅行代理店およびOTA

【宿泊補助実績】 566,251,700円

【しが周遊クーポン使用実績】 449,891,000円

ウ「今こそ滋賀を旅しよう」第5弾

【販売開始日】 令和4年1月11日(火)

【宿泊期間】 令和4年1月14日(金)～3月6日(日)

【クーポン使用期間】 令和4年1月14日(金)～3月7日(月)

【販売数量】 10,479名分

※新型コロナウイルス感染症拡大対策と一環として1月25日以降はコンビニ券の新規発売を停止した。

- 【宿泊施設】 県内 184 箇所の旅館・ホテル
- 【使用可能施設】 県内観光施設 666 軒
- 【取り扱い】 旅行代理店および OTA
- 【宿泊補助実績】 43,259,000 円
- 【しが周遊クーポン使用実績】 28,623,000 円

「今こそ滋賀を旅しよう」

第3弾チラシ

第4弾チラシ

第5弾チラシ



② 教育旅行誘致事業「ウェルカム滋賀・びわ湖」

新型コロナウイルス感染症の影響によりキャンセルとなった団体の取り戻しおよび新規団体の取り込みを図った。兵庫、大阪、奈良、愛知など近隣からの問い合わせが多い傾向にあった。

- 【申込受付人数】 75,558 名
- 【申込受付校数】 794 校
- 【申込前年比】 109.5%



③【補正】「しが安心宿泊割引」事業

【販売開始日】 令和4年2月14日(月)

【宿泊期間】 令和4年2月15日(火)～3月31日(木)

【販売数量】 10,277名分

【宿泊施設】 県内176箇所の旅館・ホテル

【取り扱い】 旅行代理店およびOTA

(2) 観光関連産業継続支援事業

① 安全安心な観光バスツアー補助事業

県内に事業所を有する旅行業者が感染拡大防止対策をとること、県内有料施設を利用すること等の要件を満たすバスツアーを造成し、実施した場合に、バス代金および旅行代金を助成する。

【申込ツアー数】 1,775本

【申込旅行社数】 66社

【助成合計金額】 245,025,000円

② 物産販売・販路拡大支援事業

補正予算増額により楽天「滋賀WEB物産展」4回と、Yahoo「滋賀県ご当地モール」3回のウェブ物産展を開催。開催日程は下記の通り。

- ・楽天 第1弾 8月2日(月)～31日(火)
- ・楽天 第2弾 9月1日(水)～30日(木)
- ・楽天 第3弾 11月15日(月)～12月27日(月)
- ・楽天 第4弾 令和4年1月11日(火)～
2月10日(木)
- ・Yahoo 第1弾 10月1日(金)～11月15日(月)
- ・Yahoo 第2弾 11月17日(水)～12月24日(金)
- ・Yahoo 第3弾 令和4年1月11日(火)～
2月23日(水)

【売上高実績】

- ・楽天 487,954千円
- ・Yahoo 241,669千円
- 合計 729,623千円



(3)【補正】観光施設等魅力向上・感染防止支援事業

- ・宿泊事業者向け 補助率：最大3/4 補助上限：7,500千円
【対象期間】 令和2年5月14日(木)～令和4年1月17日(月)
【申請期間】 令和3年9月1日(水)～30日(木)の1か月間
- ・観光事業者向け 補助率：最大3/4 補助上限：3,000千円

【対象期間】 令和3年4月1日（木）～令和4年1月17日（月）

【申請期間】 令和3年9月1日（水）～30日（木）の1か月間

※実績件数・金額

合計 662件 1,656,947千円

宿泊事業者 211件 849,350千円

観光事業者 451件 807,597千円

4 各種事業への参画

（1）びわこキャンペーン推進協議会への参画 <再掲>

びわこキャンペーン推進協議会担当者会議の開催

- ・第1回 4月21日（水） コラボしが21 3階 大会議室
- ・第2回 5月24日（月） コラボしが21 6階 労働福祉セミナー室
- ・第3回 8月25日（水） コラボしが21 6階 労働福祉セミナー室
- ・第4回 11月24日（水） コラボしが21 6階 労働福祉セミナー室
- ・第5回 令和4年2月22日（火） コラボしが21 6階 労働福祉セミナー室

（2）日本遺産「水の文化」ツーリズム推進協議会への参画

「日本遺産 滋賀」の魅力発信および地域の観光まちづくり支援を実施した。

- ・観光まちづくり活動に対する補助 7団体10事業
- ・滋賀の日本遺産認知度向上・周遊促進事業

パンフレット作成

A4版 全28頁 10,000部

滋賀の日本遺産紹介バナー作成

デジタルスタンプラリー実施

令和4年2月1日～28日

周遊スポット39か所



（3）びわ湖大花火大会実行委員会への参画

びわ湖大花火大会実行委員会を開催し、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、令和3年度の大花火大会の中止を決定した。

（4）トレイルランニングなど県内スポーツイベントの実行委員会への参画

中止

（5）淡海観光ボランティアガイド連絡協議会への参画

各地域の観光ボランティアガイドの連絡組織の事務局を担った。

- ・総会：5月に書面表決にて実施
- ・ブロック別研修会：各ブロックで研修等を支援（延べ7ブロック）
- ・代表者会議：12月7日（火）14時～ 29団体55名出席

(6) 滋賀経済団体連合会への参画

人権啓発支援事業講演会 12月7日(火)～21日(火) YouTubeによる配信
令和4年 年賀会 令和4年1月4日(火)
びわ湖大津プリンスホテルで開催

5 観光・物産関連行事への後援等

4月～3月 関連事業への後援承認数 35件

6 観光・物産事業功労者等の表彰

観光物産振興功労者について6月14日(月)の定時総会において表彰

- ・観光・物産事業功労者 3名
平松 清廣、柴垣 源二、西澤 基治(敬称略)
- ・優良観光・物産団体 6団体
古都おおつ観光ボランティアガイドの会、西の湖ヨシ灯り展実行委員会
湖南市観光ボランティアガイド「あ・ゆ・む」の会、今津山上会
一般社団法人奥永源寺溪流の里、日野祭曳山囃子方交流会
- ・優良従業員 24名

7 会員、関係機関等との連携強化

(1) 会員とビューロー、会員相互の連携の強化

会員とビューロー、会員相互のコミュニケーションの充実のため、会員通信を毎月発信し、会員への実施事業の事前周知、実施報告を行うとともに、観光物産に関する情報提供を行った。令和3年度も新型コロナウイルス感染症対策にかかる支援制度等の情報提供を、臨時号で随時発信した。

- ・会員通信 通常号 16件 発信 臨時号 27件 発信

(2) 県、市町、観光協会等との連携の強化

① 地域懇談会の開催

ビューロー役員と事務局が県内各地に赴き、新型コロナウイルス感染症対策事業やビューローの次期中期計画案等を説明するとともに、8月の懇談会では、地元観光協会長とビューロー会長とのパネルディスカッションを、11月の懇談会では参加者がグループに分かれての意見交換をそれぞれ実施した。

- ・米原会場 8月2日(月) 米原市役所コンベンションホール 51名
- ・甲賀会場 8月6日(金) 水口センチュリーホテル 43名
- ・大津会場 11月17日(水) 琵琶湖グランドホテル 39名
- ・東近江会場 11月19日(金) クレフィール湖東 40名

② 観光事業説明会の開催

県と協力して、各市町、観光協会との情報や意見交換の場として、観光事業説明会を開催した。